

工種	下水道工事(2)	工事番号	下第 123 号	設計年月日	令和4年1月
工事箇所	小矢部市 清沢 地内				
令和 3 年度					
小矢部市公共下水道					
清沢地区公共枥設置その1工事					
小 矢 部 市					
建設リサイクル法対象外工事					
請 負 金 額		工 期			

< 理 由 >

< 概 要 >

○公共枿	1	箇所
○取付管延長	1 4 . 2 4	m
○附帯工	1	式

特記仕様書

工事名：小矢部市公共下水道 清沢地区公共柵設置その1 工事

(一般関係)

第1条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書(富山県土木部)令和3年10月」第1編共通編1-1-1-2の第6項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

第2条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

- 1 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
 - ① 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - ② 工事の全部の施工を一時中止している期間
 - ③ 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工事製作のみが行われる期間
 - ④ 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- 2 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によることとする。

第3条 工事材料の品質証明資料の提出、段階確認

品質を証明する資料を事前提出し、監督員の段階確認を受けて使用する材料は下記のとおりとする。なお、JISマーク表示品、富山県コンクリート製品協会認定マーク表示品については、マーク表示状態の写真撮影にすることとし、品質証明資料の提出及び段階確認は省略してもよい。

対象材料 硬質塩化ビニール管
各種継手類

第4条 アスファルト混合物

- 1 受注者は、本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。
- 2 受注者は、上記により難しいときは監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト混合物（バージン材）を使用してもよい。

第5条 低入札となった場合における技術者の増員等

- 1 入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した業者が受注者となった場合における技術者の配置については、次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ次に定めるものとする。
 - (1) 建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられる工事の場合
専任配置が義務付けられている技術者とは別に、同法の規定により監理技術者の配置が義務付けられる工事にあつては監理技術者の資格を有する者を、それ以外の工事にあつては主任技術者になり得る資格を有する者を1人、専任にて配置するものとする。この場合において、これらの工事に配置する技術者は、受注者と3ヶ月以上の雇用関係がある者に限る。
 - (2) 建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられていない工事の場合
同法の規定により配置が義務付けられている技術者を専任にて配置するものとする。
- 2 1の(1)により別に配置される技術者は、監理技術者を補助し、監理技術者と同様の職務を行うものとする。

第6条 施工体制の点検を強化する工事

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、受注者は工事施工前に、段階確認及び中間検査において発注者が強化するとする事項を監督員に確認しなければならない。

第7条 低入札となった場合における品質管理の試験頻度

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、富山県土木工事施工管理基準における品質管理基準（一般土木工事品質管理基準）の試験基準欄及び指摘事項欄並びに本特記仕様書の品質管理に関する条項に定める施工に関する試験頻度を2倍とする。

第8条 路盤工（人力施工）

受注者は、路盤の敷均しにあたり、材料の分離に注意し、一層の仕上り厚が15cmを越えないように締固めなければならない。

（工程関係）

第9条 工程関係

- 1 本工事において、地元住民の交通事情、農繁期における農耕車両の影響など必要に応じて、地元などと工事期間や施工方法について調整を行い、その結果を反映させた施工方法、工程等とすること。
- 2 工事着手前に地下埋設物等の支障物件について調査し監督員に報告すること。なお、工事に支障がある場合は施工方法、工程等について別途発注者と受注者で協議する。
- 3 工事施工に際しては、予想される地下埋設物の管理者等と現地立会のうえ、当該物件の位置、深さを確認し、保安対策について十分打合せをし、事故の発生を防止すること。

（公害対策関係）

第10条 公害対策

工事施工に伴い既設構造物に影響を及ぼす恐れがある場合は監督員と協議し、関係者立会いのうえ、事前調査を行い、着工前の状況を写真等で記録すること。

（安全対策関係）

第11条 安全対策

1 工事の施工にあたっては交通誘導警備員を2名配置し、一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工するものとする。なお、警察等関係機関との協議により交通処理方法等の変更が生じた場合は、別途協議により変更する。

- 2 本工事における県道及び国道部分について、路盤のまま交通解放は行わず、舗装復旧工を施工のうえ、交通解放を行うこと。

第12条 工事現場における表示施設（工事看板）

平成24年6月6日付けの「工事現場における標示施設等の設置基準(案)」の運用について（上下水道課長通知）に基づくこと。

第13条 道路使用許可申請、通行制限許可申請

- 1 道路交通法第77条に基づく道路使用許可申請については受注者が申請すること。

2 道路法第 46 条に基づく富山県管理道路の通行制限許可申請については、発注者より申請するため、道路使用許可書および道路使用許可申請書添付書類と同様なものを 6 部提出すること。

(工事用道路関係)

第 14 条 工事用道路関係

運搬路に使用した、既設道路の舗装等の補修が必要となった場合は監督員と協議し、補修しなければならない。

(仮設備関係)

第 15 条 管路土留工

本工事では掘削深 1.5m 以上となる区間において、任意仮設として土留工を設置することとしている。したがって、計上している工法と異なった施工をしても、引取対象物が変わらなければ設計変更の対象とはしないが、掘削深が変更になる等、施工条件が変更になった場合は監督員と協議のうえ変更できるものとする。

工法：軽量鋼矢板土留工法

使用土留：H=3.0m

第 16 条 水替工

本工事の管路工においては、任意仮設としてポンプによる水替工を予定しており、下記の条件を想定している。本条件により難しいときは監督員と協議のうえ変更できるものとする。

排水方法：作業時排水

ポンプ基数：1 台

ポンプ規格：口径 50mm 0.4KW

(建設発生土・建設副産物関係)

第 17 条 建設発生土

建設発生土については、一部埋戻しに流用するものとし、その他は片道運搬距離 3.8km の小矢部市安楽寺地内の公共残土仮置場へ搬出するものとする。なお、受注者の明示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、施設の受入れが困難な場合等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第 18 条 再生材の利用

下表の基礎碎石には再生碎石を使用するものとする。品質については、下表の資材は、「コンクリート副産物の再生利用に関する用途品質基準」に基づくものとする。なお、再生碎石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ碎石（新材）に変更できるものとする。

工 種	品 種	使用箇所
管布設工	RC-40	管路基礎
舗装工	RC-40	下層路盤

第 19 条 舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

（その他）

第 20 条 工事写真の撮影

受注者は土木工事共通仕様書(富山県土木部)記載の富山県土木工事写真撮影要領および下水道土木工事必携（案）（日本下水道協会）により工事の施工状況が判明する写真を撮影すること。

第 21 条 公共ます及び取付管設置

公共ます及び取付管の設置位置については、地権者と協議を行い施工すること。また、設置後は公共柵設置確認書の必要事項を記入し、地権者が署名のうえ、完成図書として提出すること。

第 22 条 提出書類

本工事区間の県道・国道の道路管理者の指示により、これらの道路に関する以下の書類提出を求められていることから、完成図書と同時にとりまとめを行い、提出すること。

- ・路体、路床、下層路盤、上層路盤の転圧状況（1 層毎）の写真
- ・下層路盤、上層路盤、基層、表層の厚さおよび使用材料を確認できる写真
- ・路体、路床、下層路盤、上層路盤、基層、表層の密度試験結果

第 23 条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数	0002 上下水道課 実施設計書 当初 0		
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 07 砺波地区 0-03.12.15(0)		
諸経費体系	1 公共		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	40 18 下水道 (2) 01 割増なし 02 臨時低圧電力 11 一般交通影響有り (2) 01 補正なし 00 通常 03 補正なし 00 計上しない 00 計上しない 10		

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						X1000
管路						Y1A01
管きょ工(開削)〈管径150mm〉						Y2A0101
管路土工						Y3A010101
管路掘削						Y4A01010101
バックホウ床掘 土砂 施工方法 平均施工幅1m以上2m未満	1	m3	式			SP2010 0 A=1, B=2, C=1, D=1 施工 第0-0001号表
機械掘削 (バックホウ) バックホウ クレーン1次排対	2	m3				S6801 0 A=4, B=1 施工 第0-0002号表
管路埋戻						Y4A01010102
機械投入埋戻工 (流用土路体) 流用土	1	m3	式			S6807 0 A=4, B=4 施工 第0-0003号表

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械投入埋戻工（碎石路床） 再生碎石 R C - 40						S6807 0 A=4, B=2, C=1.2 施工 第0-0005号表
発生土処理	1	m3				Y4A01010103
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			式			SP2002 0 A=1, B=3, C=1, D=1, I=6 施工 第0-0006号表
処分費等	2	m3				#0044 A=1, B=1, C=4
公共用残土仮置場（搬入）名畑						TST18 0
管基礎工	2	m3				Y3A010103
砂基礎						Y4A01010301
砂基礎工 市場単価方式 機械施工			式			S6993 0 A=2, B=2, C=1, D=1 施工 第0-0007号表
砂 (細目・荒目)	0.3	m3				T4041 0
	0.4	m3				

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路土留工						Y3A010105
軽量鋼矢板土留(H=3.0m)						Y4A01010503
軽量鋼矢板建込工 H=3.0m			式			S6970 0 A=4, B=4
	1	m				施工 第0-0008号表
軽量鋼矢板引抜工 H=3.0m						S6971 0 A=4, B=2
	1	m				施工 第0-0009号表
土留支保工（軽量金属支保工）設置 切梁材 水圧式パイプサポート 2段 3.5m以下						S6972 0 A=1, B=1, C=2
	1	m				施工 第0-0010号表
土留支保工（軽量金属支保工）撤去 切梁材 水圧式パイプサポート 2段 3.5m以下						S6972 0 A=2, B=1, C=2
	1	m				施工 第0-0011号表
軽量鋼矢板等賃料 矢板・腹起し・切ばり・水圧ポンプ						W0001
	1	式				
開削水替工						Y3A010109
開削水替						Y4A01010901
			式			

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポンプ運転工 50mm×1 口径50mm*1 揚程5m 作業時排水 発動発電機			日			V0201 0 施工 第0-0012号表
ポンプ据付撤去工 1 台	1		現場			V0200 0 施工 第0-0013号表
取付管およびます工						Y2A0107
管路土工						Y3A010701
管路掘削			式			Y4A01070101
機械掘削（バックホウ） バックホウ クレーン1次排対	32	m3				S6801 0 A=4, B=1 施工 第0-0002号表
管路埋戻			式			Y4A01010102
機械投入埋戻工（流用土路体） 流用土	8	m3				S6807 0 A=4, B=4 施工 第0-0003号表
機械投入埋戻工（碎石路床） 再生碎石 R C - 40	12	m3				S6807 0 A=4, B=2, C=1.2 施工 第0-0005号表

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生土処理						Y4A01010103
			式			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)						SP2002 0 A=1, B=3, C=1, D=1, I=6
	23	m3				施工 第0-0006号表
処分費等						#0044 A=1, B=1, C=4
公共用残土仮置場（搬入）名畑						TST18 0
	23	m3				
ます設置工						Y3A010702
ます（塩化ビニル製）						Y4A01070201
			式			
ます設置工（塩化ビニル製） 市場単価方式 ます径200mm						S6983 0 A=2, B=2, C=1, D=1, E=2
	1	箇所				施工 第0-0014号表
取付管布設工						Y3A010703
取付管（硬質塩化ビニル管）						Y4A01070301
			式			

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
取付管布設および支管取付工 市場単価方式 管径150mm						S6984 0 A=3, B=2, C=1, D=1, E=3, F=1, G=2
	1		箇所			施工 第0-0015号表
ゴム可とう支管継手 φ200-150 VU φ200-150						T94189 0
	1		個			
砂基礎						Y4A01010301
			式			
砂基礎工 市場単価方式 機械施工						S6993 0 A=2, B=2, C=1, D=1
	5		m3			施工 第0-0007号表
砂 (細目・荒目)						T4041 0
	5		m3			
管路土留工						Y3A010704
軽量鋼矢板土留(H=3.0m)						Y4A01010503
			式			
軽量鋼矢板建込工 H=3.0m						S6970 0 A=4, B=4
	14		m			施工 第0-0008号表
軽量鋼矢板引抜工 H=3.0m						S6971 0 A=4, B=2
	14		m			施工 第0-0009号表

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土留支保工（軽量金属支保工）設置 切梁材 水圧式パイプサポート 2段 3.5m以下	14	m				S6972 0 A=1, B=1, C=2 施工 第0-0010号表
土留支保工（軽量金属支保工）撤去 切梁材 水圧式パイプサポート 2段 3.5m以下	14	m				S6972 0 A=2, B=1, C=2 施工 第0-0011号表
軽量鋼矢板等賃料 矢板・腹起し・切ばり・水圧ポンプ	1	式				W0001
開削水替工						Y3A010705
開削水替						Y4A01070501
ポンプ運転工 50mm×1～2 口径50mm*1 揚程5m 作業時排水 発動発電機			式			V0201 0 施工 第0-0016号表
ポンプ据付撤去工 1～2台	1	現場	日			V0200 0 施工 第0-0017号表
付帯工						Y2A0109
舗装撤去工						Y3A010901

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断						Y4A01090101
			式			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版						SP4028 0 A=1, B=1, E=1
	24		m			施工 第0-0018号表
舗装版破碎						Y4A01090102
			式			
舗装版直接掘削・積込工 アスファルト舗装 アスファルト舗装版 障害等 無し						SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1
	12		m2			施工 第0-0019号表
殻運搬処理						Y4A01090104
			式			
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)						SP2081 0 A=3, B=3, C=1, J=4
	1		m3			施工 第0-0020号表
As舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬						S5099 0 A=1, B=0. 1, C=24, E=21, F=1, G=1
	1		式			施工 第0-0021号表
処分費等						#0044 A=1, B=1, C=4
アスファルト廃材処理費						TAK96 0
	1		m3			

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
As舗装切断排水						TAC09 0
	0.1	t				
舗装仮復旧工(旧B交通)						Y3A010906
下層路盤						Y4A01090602
			式			
路盤工(人力施工) 路盤厚35cm 車道						S4015 0 A=2, B=35, C=5
	12	m2				施工 第0-0022号表
上層路盤						Y4A01090603
			式			
路盤工(人力施工) 路盤厚27cm 車道						S4015 0 A=2, B=27, C=4
	12	m2				施工 第0-0023号表
表層						Y4A01090605
			式			
小規模アスファルト舗装(材料費) 表層工 車道及び路肩						S4038 0 A=2, B=1, C=3, D=3, E=2
	12	m2				施工 第0-0024号表
小規模アスファルト舗装(施工費) 施工面積 10m2≤A<30m2						TA002 0
	1	箇所				

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0011

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線工						Y260211
区画線工						Y36020601
溶融式区画線						Y4602060101
区画線工（溶融式・手動） 実線 45cm			式			SS002 0 A=1, B=1, C=4, D=1, E=1, G=1, H=2, I=1, J=1
	10		m			施工 第0-0025号表
仮設工						Y2A0111
交通管理工						Y36011325
交通誘導警備員						Y4601132501
交通誘導警備員			式			S7192 0 A=0, B=2, C=2
	1		式			施工 第0-0026号表
直接工事費						

小 矢 部

本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費 (率分)							
				式			
共通仮設費計							
純工事費							
現場管理費							
				式			
現場管理費計							
工事原価							
一般管理費等							
				式			
工事価格							
消費税等相当額							
				式			

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
請負対象工事費							
工事価格計							
消費税等相当額計							
請負対象工事費計				式			

SP2010

施 工 内 訳 表

施工 第0-0001号表

[名 称] バックホウ床掘			1 m3 当り		
[規格1] 土砂			[規格2] 施工方法 平均施工幅1m以上2m未満		
機械構成比： 22.31%			標準単価： 255.59		
労務構成比： 63.16%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 14.53%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料 クローラ型 [後方超小旋回型] 山積 0.45m3(	22.31%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 [後方超小旋回型] 山積0.45m3 (平積0.35m3)		T7255
特殊運転手	63.16%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
軽油 (パトロール)	14.53%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式 無し			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害 無し		

S6801

施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号表

頁0-0015

[名 称] 機械掘削 (バックホウ)						1	m3	当り
[規格 1] バックホウ		クレーン1次排対		[規格 2]				
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考		
土木一般世話役 一般施工			人			R2008		
普通作業員			人			R2006 補助的作業(床均し等)		
バックホウ運転 (クレーン機能付) 1次基準排対 (機-1)			時間			S1320		
諸雑費	1		式			#90		
1m3当り			m3			+00		
＊ ＊単位当り ＊ ＊	1		m3					
A=4 バックホウ				B=1 岩石補正なし				

小 矢 部

S6807

施 工 内 訳 表

施工 第0-0003号表

頁0-0016

[名 称] 機械投入埋戻工（流用土路体）		[規格1] 流用土		[規格2]		100	m3	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
土木一般世話役 一般施工			人				R2008	
普通作業員			人				R2006 バックホウ投入補助+タンパ締固補助	
バックホウ運転（クレーン機能付） 1次基準排対 （機－1）			時間				S1320	
タンパ締固め	100.00		m3				SP2015	施工 第0-0004号表
諸雑費	1		式				#90	
合計	100		m3					
単位当り	1		m3					
A=4 バックホウ				B=4	発生土			

小 矢 部

施 工 内 訳 表

SP2015

施工 第0-0004号表

[名 称] タンパ締固め				1		m3		当り											
[規格 1]				[規格 2]															
機械構成比：		1.37%		労務構成比：		97.25%		材料構成比：		1.38%		市場単価構成比：		0.00%		標準単価：		1,422.1	
代 表 機 労 材 規 格				構成比		単 価		代 表 機 労 材 規 格(東京地区)				単価(東京地区)		備 考					
タンパ賃料				1.37%				タンパ及びランマ 東京単価 質量60～80kg						T7285					
特殊作業員				51.90%				特殊作業員 東京単価						R2005					
普通作業員				45.35%				普通作業員 東京単価						R2006					
ガソリン JIS2号レギュラ				1.38%				ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド						T3004					
積算単価								積算単価						EP001					

S6807

施 工 内 訳 表

施工 第0-0005号表

頁0-0018

[名 称] 機械投入埋戻工（碎石路床）			100			m3	当り
[規格1] 再生碎石 RC-40			[規格2]				
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考
土木一般世話役 一般施工			人			R2008	
普通作業員			人			R2006 バックホウ投入補助+タンパ締固補助	
再生碎石 RC-40	120.00		m3			T4090 埋戻し用	
バックホウ運転（クレーン機能付） 1次基準排対 （機-1）			時間			S1320	
タンパ締固め	100.00		m3			SP2015	施工 第0-0004号表
諸雑費	1		式			#90	
合計	100		m3				
単位当り	1		m3				
A=4 バックホウ C=1.2 土量変化率				B=2 再生碎石 RC-40			

小 矢 部

S6993

施 工 内 訳 表

施工 第0-0007号表

頁0-0020

[illegible]

小 矢 部

S6970

施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号表

頁0-0021

[名 称] 軽量鋼矢板建込工		[規格 1] H=3.0m		[規格 2]		100	m	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考	
土木一般世話役 一般施工			人			R2008		
特殊作業員			人			R2005		
普通作業員			人			R2006		
バックホウ運転（クレーン機能付） 1次基準排対 （機－1）			時間			S1320		
諸雑費	1		式			#90		
合計	100		m					
単位当り	1		m					
A=4 3.0m以下				B=4 バックホウ				

小 矢 部

S6971

施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号表

頁0-0022

[名 称] 軽量鋼矢板引抜工		[規格 1] H=3.0m		[規格 2]		100	m	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
土木一般世話役 一般施工			人					R2008
特殊作業員			人					R2005
普通作業員			人					R2006
バックホウ運転（クレーン機能付） 1次基準排対 （機－1）			時間					S1320
諸雑費	1		式					#90
合計	100		m					
単位当り	1		m					
A=4 3.0m以下				B=2 バックホウ				

小 矢 部

S6972

施 工 内 訳 表

施工 第0-0010号表

頁0-0023

[名 称] 土留支保工（軽量金属支保工）設置						100	m	当り
[規格1] 切梁材 水圧式パイプサポート						[規格2] 2段 3.5m以下		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
土木一般世話役 一般施工			人					R2008
特殊作業員			人					R2005
普通作業員			人					R2006
諸雑費	1		式					#90
合計	100		m					
単位当り	1		m					
A=1 設置 C=2 2段 3.5m以下				B=1 切梁材	水圧式パイプサポート			

小 矢 部

S6972

施 工 内 訳 表

施工 第0-0011号表

頁0-0024

[名 称] 土留支保工（軽量金属支保工）撤去		[規格1] 切梁材 水圧式パイプサポート				[規格2] 2段 3.5m以下		100	m	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考	
土木一般世話役 一般施工			人					R2008		
特殊作業員			人					R2005		
普通作業員			人					R2006		
合計	100		m							
単位当り	1		m							
A=2 撤去 C=2 2段 3.5m以下				B=1	切梁材	水圧式パイプサポート				

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] ポンプ運転工 50mm×1					
[規格1] 口径50mm*1 揚程5m 作業時排水			[規格2] 発動発電機		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			R2005
普通作業員		人			R2006
工事用水中ポンプ損料 口径50mm 機械損料表P6-5 (13' 欄)		日			TP0001
発動発電機損料 ガソリンエンジン駆動3kVA 機械損料表 P6-10 (13' 欄)		日			TP0002
諸雑費		%			#09 発動発動発電機燃及び吐出配管・水槽損料等
＊ ＊ 単位当り ＊ ＊	1	日			

V0200

施 工 内 訳 表

施工 第0-0013号表

頁0-0026

[illegible]

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] ます設置工 (塩化ビニル製)					
[規格1] 市場単価方式			[規格2] ます径200mm		
1	箇所	当り			
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ます設置工 (塩化ビニル製) ます (径200)	1.00	個所			TH242
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	箇所			
A=2 ます径200mm C=1 時間的制約無 E=2 鋳鉄製防護蓋を設置しない			B=2 5箇所未満 D=1 標準 (昼間)		

S6984

施 工 内 訳 表

施工 第0-0015号表

頁0-0028

[illegible]

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] ポンプ運転工 50mm×1～2					
[規格1] 口径50mm*1 揚程5m 作業時排水			[規格2] 発動発電機		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			R2005
普通作業員		人			R2006
工事用水中ポンプ損料 口径50mm 機械損料表P6-5 (13' 欄)		日			TP0001
発動発電機損料 ガソリンエンジン駆動3kVA 機械損料表 P6-10 (13' 欄)		日			TP0002
諸雑費		%			#09 発動発動発電機燃及び吐出配管・水槽損料等
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	日			

V0200

施 工 内 訳 表

施工 第0-0017号表

頁0-0030

[名 称] ポンプ据付撤去工					
[規格1] 1～2台			[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			R2006
＊＊単位当り＊＊	1	現場			

施 工 内 訳 表

SP4028

施工 第0-0018号表

[名 称] 舗装版切断 アスファルト舗装版			[規格 2]		
[規格 1] アスファルト舗装版			1 m 当り		
機械構成比： 6.24%			標準単価： 562.41		
労務構成比： 54.57%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 39.19%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ	4.22%		コンクリートカッタ		M2002
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.07%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	9.53%		土木一般世話役 東京単価		R2008
普通作業員	8.29%		普通作業員 東京単価		R2006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドブレード 径56cm	36.35%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ		T3663
ガソリン JIS2号レギュラ	1.92%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用		B=1 15cm以下		

施 工 内 訳 表

SP4027

施工 第0-0019号表

[名 称] 舗装版直接掘削・積込工 アスファルト舗装			1 m2 当り		
[規格1] アスファルト舗装版			[規格2] 障害等 無し		
機械構成比： 9.68%			標準単価： 167.88		
労務構成比： 82.20%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 8.12%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	9.68%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）		T7275
土木一般世話役 一般施工	28.85%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊運転手	28.25%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
普通作業員	25.10%		普通作業員 東京単価		R2006
軽油 (パトロール)	8.12%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策 不要 F=1 積込作業 有り			B=1 障害等 無し D=4 15cm以下		

SP2081

施 工 内 訳 表

施工 第0-0020号表

[名 称] 殻運搬			1 m3 当り		
[規格 1] 舗装版破碎			[規格 2] 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)		
機械構成比: 47.38%			標準単価: 2,638		
労務構成比: 37.64%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 14.98%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単 価(東京地区)
ダンプトラック		47.38%		ダンプトラック	M1450
一般運転手		37.64%		運転手(一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		14.98%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=3 舗装版破碎				B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)	
C=1 DID区間 無し				J=4 6.5km以下	

施 工 内 訳 表

[名 称] As舗装切断排水運搬費					
[規格1] 2tダンプトラック運搬					
[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 (機-22)		日			S1032
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	式			
A=1 当初 C=24 舗装版切断延長 1 (m) F=1 DID区間なし			B=0.1 アスファルト又はコンクリートの切断平均深さ t (m) E=21 片道運搬距離 L (km) G=1 良好		

施 工 内 訳 表

[名 称] 路盤工 (人力施工)				100		m2		当り	
[規格1] 路盤厚35cm		[規格2] 車道							
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
普通作業員			人					R2006	
再生砕石 RC-40	44.45		m3					T4090	
タンパ運転 (機-23)			日					S1235	
諸雑費	1		式					#90	
合計	100		m2						
単位当り	1		m2						
A=2 車道 C=5 再生砕石 RC-40				B=35	仕上り厚 (cm)				

施 工 内 訳 表

[名 称] 路盤工 (人力施工)						100	m2	当り
[規格1] 路盤厚27cm						[規格2] 車道		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
普通作業員			人				R2006	
粒調碎石 M40	34.29		m3				T4051	
タンパ運転 (機-23)			日				S1235	
諸雑費	1		式				#90	
合計	100		m2					
単位当り	1		m2					
A=2 車道 C=4 粒調碎石 M-40				B=27	仕上り厚 (cm)			

施 工 内 訳 表

[名 称] 小規模アスファルト舗装 (材料費)			[規格 1] 表層工			[規格 2] 車道及び路肩			1	m2	当り
名 称 ・ 規 格 な ど			数	量	単 位	単	価	金 額	備 考		
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 13FA			0.08		t				T3922		
アスファルト乳剤 PK-3					L				T3019		
単位当り			1		m2						
A=2	表層工					B=1	車道及び路肩				
C=3	舗装厚 (cm)					D=3	密粒度 AC 13FA				
E=2	プライムコート										

施 工 内 訳 表

[名 称] 区画線工 (溶融式・手動)			1000			m	当り
[規格 1] 実線 45cm			[規格 2]				
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考
区画線設置[溶融式][供用区間] 実線45cm 時間制約無し 昼間	1,000.00		m			TL410	
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	1,700.00		kg			T3704	
ガラスビーズ JISR 3301 1号	75.00		kg			T3691	
プライマー 接着用	75.00		kg			T3692	
軽油 (パトロール)			L			T3002	
諸雑費			%			#01	
合計	1,000		m				
単位当り	1		m				
A=1 全ての費用 C=4 45cm E=1 標準 (昼間)				B=1 実線 D=1 時間的制約無し G=1 白色			
H=2 ペイント厚1.5mm J=1 供用区間				I=1 排水性舗装以外			

S7192

施 工 内 訳 表

施工 第0-0026号表

頁0-0039

[illegible]

小 矢 部

機 労 材 集 計 表

頁0-0040

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	M1232	193			ランマ	路盤舗装等損料
4	MH140	190			バックホウ	掘削積込機損料
5	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
6	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
7	R2006	12			普通作業員	普通作業員
8	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
9	R2015	19			一般運転手	一般運転手
10	R2053	37			交通誘導警備員B	その他労務
11	T3002	66			軽油	軽油
12	T3004	65			ガソリン	ガソリン
13	T3019	78			アスファルト乳剤	アス乳剤
14	T3691	61		0.75	ガラスビーズ	区画線材料
15	T3692	61		0.75	プライマー	区画線材料
16	T3922	72		0.96	アスファルト合材 再生材入り	密粒13～20F
17	T4041	50		5.4	砂	砂
18	T4051	53		4.1148	粒調碎石	粒度調整碎石
19	T4090	52		20.934	再生碎石	クラッシュラン
20	TA002	200		1	小規模アスファルト舗装（施工費）	
21	TAC09	189		0.1	As舗装切断排水	投棄料
22	TAK96	189		1	アスファルト廃材処理費	投棄料
23	TH242	200		1	ます設置工（塩化ビニル製）	
24	TH247	200		1	取付管布設工および支官取付工	
25	TH876	200		5.3	砂基礎設置	
26	TL410	200		10	区画線設置[熔融式][供用区間]	
27	TST18	189		25	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
28	WXXXX	966				

参考様式

工 事 数 量 総 括 表

工種(レベル2)	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
種別(レベル3)						
細別(レベル4)						
施工名称						
管きょ工(開削, 管径150mm)		式		1		
管路土工		式		1		
管路掘削		式		1		
バックホウ床掘	土砂, 平均施工幅1m以上2m未満	m3		1		
機械掘削工	BH0.45m ³	m3		2		
管路埋戻		式		1		
機械投入埋戻工(流用土路体)	流用土	m3		1		
機械投入埋戻工(砕石路床)	再生砕石RC-40	m3		1		
発生土処理		式		1		
土砂等運搬	標準, 土砂	m3		2		
公共残土仮置場(搬入)	小矢部市 名畑	m3		2		3.8km
管基礎工		式		1		
砂基礎		式		1		
砂基礎工	機械施工 砂	m3		0.3		
砂	細目・荒目	m3		0.4		
管路土留工		式		1		
軽量鋼矢板土留(H=3.0m)		式		1		
軽量鋼矢板建込工	H=3.0m	m		1		
軽量鋼矢板引抜工	H=3.0m	m		1		
土留支保工(軽量金属支保工)設置	切梁材 水圧式パイプギルト 2段3.5m以下	m		1		
土留支保工(軽量金属支保工)撤去	切梁材 水圧式パイプギルト 2段3.5m以下	m		1		
軽量鋼矢板等賃料	矢板, 腹起し, 切梁, 水圧ギルト	式		1		
開削水替工		式		1		
開削水替		式		1		
ポンプ運転工(50mm×1)	口径50mm×1, 作業時排水	日		1		
据付・撤去工	1～2台	現場		1		
取付管およびます工		式		1		
管路土工		式		1		
管路掘削		式		1		
機械掘削工	BH0.45m ³	m3		32		
管路埋戻		式		1		
機械投入埋戻工(流用土路体)	流用土	m3		8		
機械投入埋戻工(砕石路床)	再生砕石RC-40	m3		12		
発生土処理		式		1		
土砂等運搬	標準, 土砂	m3		23		
公共残土仮置場(搬入)	小矢部市 名畑	m3		23		3.8km
ます設置工		式		1		

	ます（塩化ビニル製）		式		1	
	ます設置工（塩化ビニル製）	ます径200mm	箇所		1	
	取付管布設工		式		1	
	取付管（硬質塩化ビニル管）		式		1	
	取付管布設及び支管取付工	上記以外の場合	箇所		1	
	ゴム可とう支管継手	φ200-150	個		1	
	砂基礎		式		1	
	砂基礎工	機械施工 砂	m3		5	
	砂	細目・荒目	m3		5	
	管路土留工		式		1	
	軽量鋼矢板土留（H=3.0m）		式		1	
	軽量鋼矢板建込工	H=3.0m	m		14	
	軽量鋼矢板引抜工	H=3.0m	m		14	
	土留支保工（軽量金属支保工）設置	切梁材 水圧式パイプサポート 2段3.5m以下	m		14	
	土留支保工（軽量金属支保工）撤去	切梁材 水圧式パイプサポート 2段3.5m以下	m		14	
	軽量鋼矢板等賃料	矢板，腹起し，切梁，水圧ポンプ	式		1	
	開削水替工		式		1	
	開削水替		式		1	
	ポンプ運転工（50mm×1）	口径50mm×1，作業時排水	日		1	
	据付・撤去工	1～2台	現場		1	
付帯工			式		1	
	舗装撤去工		式		1	
	舗装版切断		式		1	
	舗装版切断	アスファルト舗装	m		24	12.975*2+0.95=26.9
	舗装版破碎		式		1	
	舗装版直接掘削・積込工	アスファルト舗装	m2		12	12.975*0.95=12.3
	殻運搬処理		式		1	
	殻運搬	舗装版破碎，機械積込	m3		1	
	As舗装切断排水運搬費	2tダンプトラック	式		1	
	アスファルト廃材処理費	掘削，（株）エコウッド	m3		1	12.975*0.95*0.1=1.2
	As舗装切断排水	（株）高岡市衛生公社	t		0.1	(12.975*2+0.95)*0.1 *0.023*1.3=0.08
	舗装仮復旧工（旧B交通）	1000>T≥250	式		1	
	下層路盤		式		1	
	路盤工（人力施工）	RC-40，t=35cm，施工幅1.6m未満	m2		12	12.975*0.95=12.3
	上層路盤		式		1	
	路盤工（人力施工）	M-40，t=27cm，施工幅1.6m未満	m2		12	12.975*0.95=12.3
	表層		式		1	
	表層（車道・路肩部）	1層当り平均仕上り厚30mm	m2		12	12.975*0.95=12.3
	区画線工		式		1	
	溶融式区画線		式		1	
	区画線工 横断歩道	溶融式，実線，45cm	m		10	
仮設工			式		1	
	交通管理工		式		1	

	交通誘導警備員		式		1		
	交通誘導警備員		式		1		
直接工事費			式		1		
共通仮設費			式		1		
技術管理費			式		1		
共通仮設費（率分）			式		1		
純工事費			式		1		
現場管理費			式		1		
工事原価			式		1		
一般管理費等			式		1		
工事価格			式		1		
消費税相当額			式		1		
工事費			式		1		

单独路線

[illegible]

公 共 枿 及 び 取 付 管 数 量 計 算 表

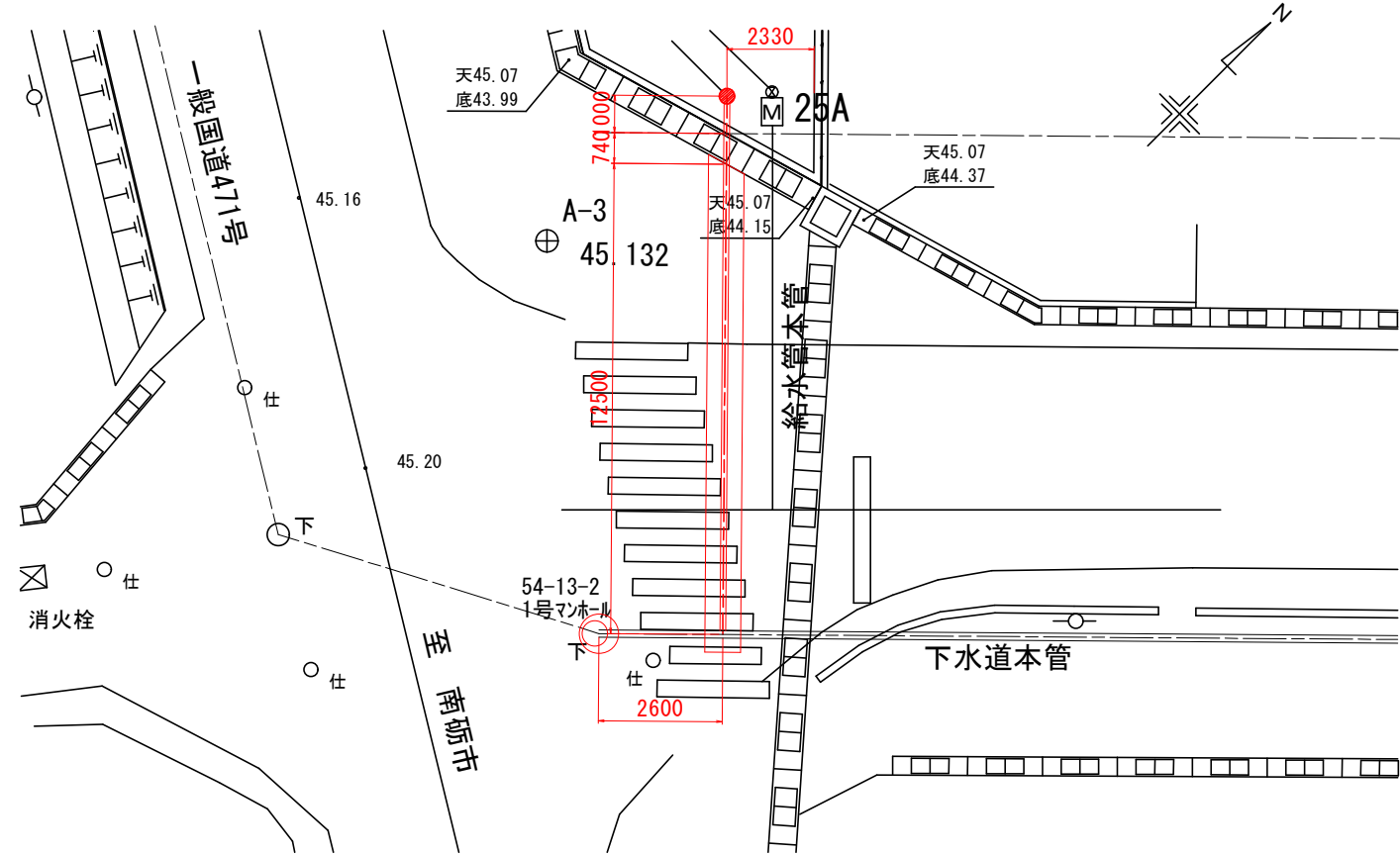
単独路線

路線 番号	マンホール 番 号	本 管		取 付 管		公 共 枿		築 造 延 長 m	掘 削 延 長 m	平均掘削深 m	舗 装		掘 削		埋 戻 土				残 土 m3	汚 水 枿				取 付 管				備 考								
		管 径	掘 削 深	管 径	深 さ	深 さ	所 数				種 別	表層 全層	深さ (m) 1ヶ所 当たり 土量 (m3)	土 量 m3	砂 基 礎		在 来 土			路 床		管 布 設 工 H<2.0	底 部 2.0≤H	標 準 (ST) (DR)		立 管	枿 蓋		片 受直管 本 度	自在曲管		可とう支管 個				
															川	山	深さ (m) 1ヶ所 当たり 土量 m3	土 量 m3		深さ (m) 1ヶ所 当たり 土量 m3	土 量 m3			個	個		管径			m	個		個	角 度	個 数	
	上流側	下流側	m	m	m	ヶ所	m	m	m	m	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m	m	個	個	管径	m	個	個	管 本	度	個	個								
		VU 200	2.61	VU 150	2.32	2.32	1	2.42	13.24	12.77	2.52	B交通	0.10	2.42 29.358	29.36	4.16		0.505 6.126	6.13	1.000 12.132	12.13	22.56		13.24				2.12			4.0	15	1	1	単独	
													0.65																					単独		
		VU 200	2.42	VU 150	2.30	2.25	1	2.40	1.00	1.00	2.41	未舗装		2.41 2.290	2.29	0.33		1.945 1.848	1.85	----	----	0.24		1.00	1		2.05	1		1.0						
													0.10																							
		PRP 150																																		
		PRP 150																																		
		PRP 150																																		
		PRP 150																																		
		PRP 150																																		
		PRP 150																																		
		PRP 150																																		
		PRP 150																																		
		PRP 150																																		
		PRP 150																																		
		PRP 150																																		
計							2		14.24					掘削土量	川 砂	山 砂		在来土		路 床	残 土			φ 100				φ 200	4.17	φ 300	1	1	5	90	1	

上段：道路左側
下段：道路右側

計画平面図

s=1:100



縦断面図

横 S=1:500

縦 S=1:100

